

第2回警察署協議会の開催状況

開催日	令和6年7月11日（木）午後2時00分～
開催場所	福井南警察署 3階 講堂、一乗谷朝倉氏遺跡
出席者	協議会委員 7人 福井南警察署 署長以下10人
会議概要	1 協議会会長挨拶 2 警察署長挨拶 3 提言書の交付 4 議事 (1) 最近のトピックス - ア 巨人×DeNA 戦の警備

警備の概要、警備結果

イ 防犯C S R活動（民間企業による子供見守り活動）

民間企業による子供見守り活動の活動概要、広報状況

ウ 熊が民家に侵入

事案の概要

エ 警察逮捕術大会優勝

(2) 質疑、応答

（委員）

先日開催された逮捕術大会を見学した際、一緒に見学した娘が女性警察官を見て格好いいと言っていた。今から就職する若者たちにとって、「格好いいな」、「警察官っていいな」と感じてもらえる良い機会になると思う。

（委員）

逮捕術等の術科訓練の重要性を改めて実感した。県民に対し、逮捕術大会について周知できると、警察官の採用募集に結びつくのではないかと感じた。

（警察）

委員の感想を聞き、広く県民へ周知することの重要性を実感した。本部での逮捕術大会の広報の在り方の検討とするため、委員の声は本部に届ける。

（委員）

民家に入り込んだ熊に実弾を使用したという事案があったが、麻酔銃で眠らせるという選択肢もあったのか。

（警察）

麻酔銃で眠らせて山に帰す方法が一番良いと思うが、今回の場合は、熊が大きく、住宅の中にいたため、現場で協議した結果、麻酔銃ではなく実弾を使用するという判断になった。

熊を外に出さず、怪我人も出さないということを最優先で考えるのが警察としての判断となる。

（委員）

熊が住宅に入りこんでいた時間帯が、ちょうど子供たちの下校時間であったが、早く情報が入ってきたのでありがたかった。

（警察）

怪我人を出さないために、学校や幼稚園等に早く知らせる必要があった。市の行政無線で情報を発信した上、教育委員会や学校等に直接、連絡を行った。

（委員）

先日、パトカーがサイレンを鳴らして走っていたが、我々は救急車の時は道路端に寄せたりその場で止まって救急車を行かせなけ

ればならないことは分かっているが、パトカーの場合も止まるなどして道を譲った方がいいのか。

(警察)

パトカーは救急車と同じ緊急自動車なので、赤色灯を回してサイレンを鳴らしているときは緊急走行で走行している。

法令の定めでは、交差点またはその付近で緊急自動車が接近してきたときは、一般ドライバーは交差点を避けて道路の左側に寄って一時停止しなければならないとなっている。こうすることで緊急自動車を安全に走行させることができる。

パトカーが緊急走行していたら、救急車と同じように進路を譲っていただきたい。

5 第47回全国育樹祭お手入れ行事開催場所現地視察

以上